

特許第06992749号

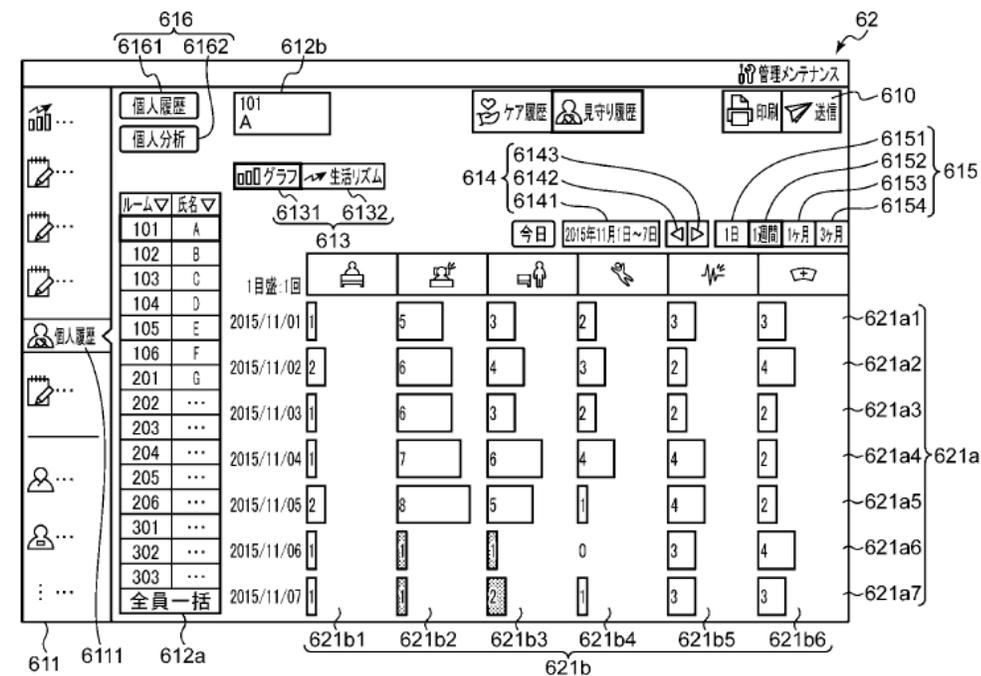
状況把握支援

被監視者のイベント検知数の変化表示機能

被監視者の行動に関するイベント検知数の傾向に変化があった場合に、通知する発明です。
この機能により、被監視者の行動が、通常と比べて変化した場合の早期発見を支援できます。

【請求項3】

監視対象である被監視者に対応して設けられ、前記被監視者に関わる所定のイベントを検知するセンサ装置、前記センサ装置と通信可能に接続され、前記センサ装置で検知されて前記センサ装置から受信したイベントを管理する中央処理装置、および、前記中央処理装置と通信可能に接続され前記中央処理装置を介して前記センサ装置で検知されたイベントの通知を受ける端末装置を備え、前記被監視者を監視するための被監視者監視システムの前記中央処理装置であって、記憶部と、履歴情報抽出処理部と、監視処理部と、分析処理部とを備え、
前記記憶部は、前記センサ装置で検知されて前記センサ装置から受信したイベントを、前記センサ装置に対応する前記被監視者に対応付けて監視情報として記憶し、前記監視情報は、前記イベントの検知時刻または受信時刻、および、前記イベントの種類を含み、
前記履歴情報抽出処理部は、前記記憶部に記憶された監視情報から、所定の期間内における、所定の被監視者に対応するイベントの種類を抽出し、
前記監視処理部は、前記履歴情報抽出処理部の抽出結果に基づいて、前記所定の期間内におけるイベントを、前記被監視者に対応付けて種類別に、所定の表示装置に表示させ、
前記分析処理部は、前記記憶部に記憶された監視情報から、分析対象である所定の第2期間内における、所定の被監視者に対応するイベントを種類別に計数することで第1計数結果を求め、前記第2期間よりも以前の所定の第3期間内における、前記所定の被監視者に対応するイベントを種類別に計数して前記第2期間長に応じた平均値で第2計数結果を求め、前記第1計数結果と前記第2計数結果とを種類別に比較し、所定の閾値以上変化している種類別の比較結果を求める第2分析処理を実行し、
前記監視処理部は、前記第2分析処理の実行で求めた所定の閾値以上変化している種類別の比較結果を前記所定の表示装置に表示させる、
中央処理装置。



特許に記載の図面の一例